



北高オンリーワン通信

H29.12.26

VOL.57

2学期が終了し、平成29年もあとわずかとなりました。生徒たちは、ほっと一息？しながら、充実した冬休みを過ごしていることと思います。

2学期は、ロードレース、文化祭、球技大会、県立大学講義体験など多くの行事がありました。北高が大切にしている「様々な体験」により、生徒たちは一回り大きくなったことと思います。

今回は、文化祭以降の様々な体験活動についてお伝えします。



H29.12.21-22 球技大会

12月21日、22日の両日、球技大会が行われました。種目は「卓球」、「バドミントン」、「男子バスケットボール」、「女子バレーボール」の4種目。クラス対抗で学年ごとにリーグ戦、優勝決定戦を行い、優勝チームは職員チームとのエキシビジョンマッチです。各クラスとも、昼休み等を使って練習に励み、優勝を目指して頑張っていました。プレーや応援に体育館も熱気にあふれ、賑やかに楽しく、またクラスの団結も高まった2日間でした。お疲れ様！！

クラス対抗戦



どのクラスも

優勝目指して頑張れ～！！



エキシビジョンマッチ



男子バスケットボールと女子バレーボールのエキシビジョンマッチは、3年生の優勝チーム対職員チーム。先生方も本気で頑張りましたよ。普段見られない先生方の意外?な姿に生徒から熱い声援も。しかしさすがにバスケットはきつい~(>_<)。



H29.12.11 県立大学講義体験

北高オンリーワンの取組の一つである「県立大学講義体験」が12月11日に行われました。今年も2年生の「子ども文化」を選択した生徒69人が、新潟県立大学を訪れ、新潟県立大学子ども学科長・教授である、斎藤裕先生から、「生活が学力をもたらす!？」と題して、講義をしていただきました。





この真剣さ。普通の授業にもほしい？

○参加した生徒の感想をいくつか紹介します。

- ・教授の話がわかりやすかったし、面白く話をされていて楽しかった。また授業を受けたい。
- ・なりたいたいと思ったことは全力で頑張ることを学んだ。自分になりたいと思う職業の資格を絶対にとれるように頑張りたい。
- ・やりたいことがあることを大事にし、そのために頑張ることが大切だと思った。
- ・斎藤先生の話聞いて、心を動かされた。心理学も勉強してみたいし、進路の参考になった。保育士を目指しているので、こんな先生いいなと思った。

生徒たちそれぞれに感じるどころや考えるところがあり、本当に勉強になった講義体験でした。斎藤先生には、楽しい中でも、大切なことを分かり易くお話いただき、大変ありがとうございました。この経験をこれからの学習や進路に活かしてほしいと思います。

H29.10.25 11.22 米ふれあいスクール

3年生選択「フードデザイン」の授業で、「米ふれあいスクール」を開催し、管理栄養士の先生から、お米をつかった様々な料理の指導をしていただきました。新潟と言えばお米！お米の良さを改めて感じたひとときでした。



2学期での様々な体験活動は、きっと生徒たちの成長を手助けしてくれることと思います。北高では、これからも様々な体験をとおして「豊かな人間性」を育むことを大切にしていきます。そして次回は、「もちつき」、「豆まき」です！！